

報道関係者 各位

2018年9月27日

弥生株式会社

弥生、仮想通貨収支計算システム「クリプトリンク法人会計」

との連携を開始

～仮想通貨の会計処理を大幅に効率化～

弥生株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡本 浩一郎）とクリプトリンク株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：八木橋 泰仁）は、「弥生会計（クラウドアプリ / デスクトップアプリ）」と仮想通貨収支計算システム「クリプトリンク法人会計」の連携を開始します。

「クリプトリンク法人会計」は、日本初の法人向け仮想通貨会計データの作成ツールです。取引所ごとに異なる仮想通貨の収支計算を、一つのプラットフォームで自動的に行うことができます。本連携^{※1}により、お客さまは「クリプトリンク法人会計」で作成された仕訳データを「弥生会計」に取り込むことで、これまでの手入力作業などは不要となり、会計処理の効率化が図れます。

2018年3月に公益財団法人財務会計基準機構が「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」^{※2}で公表したように、仮想通貨の取引を行う法人には、仮想通貨の適正な会計取引がより一層求められています。一方で仮想通貨の収支計算は難しく煩雑であり、多くの税理士や会計事務所および法人では対応に苦慮しているのが実情です。

弥生は、拡大する仮想通貨市場での会計業務を効率化し、お客さまの正確な申告・納税体制の確立支援と利便性向上を実現いたします。

【連携イメージ】



eteit※1 有償でのご提供となります。

※2 企業会計基準委員会が 2018 年 3 月 14 日に公表した、仮想通貨の会計処理及び開示に関する当面の取扱いとして、必要最小限の項目について、実務上の取扱いを明らかにすることを目的とした、実務対応報告 - 「資金決済法における仮想通貨の会計処理等に関する当面の取扱い」より

※3 日本国内主要取引所 6 か所に加え・海外 2 取引所に対応 ※順次追加予定

日本国内、Bitflyer・Coincheck・Zaif・bitbank・QUOINEX・BITPoint / 海外取引所、Binance・POLONIEX に対応。 -クリプトリンク HP より

■クリプトリンク株式会社について

仮想通貨の収支計算と一括管理ができるシステムの開発・提供をしています。煩雑な仮想通貨の収支計算を簡単にできる仮想通貨収支計算システム「クリプトリンク」の提供からスタートし、今回の「クリプトリンク法人会計」のような仮想通貨取引の会計データ作成システムの提供等を通じ、「仮想通貨収支計算・管理のプラットフォーム」となることを目指しております。クリプトリンクの詳細については <https://cryptolinc.com/> をご覧ください。

■弥生株式会社について

弥生株式会社は、日本の中小企業、個人事業者向け業務ソフトウェアとサービスを提供しています。中小企業、個人事業者、起業家の方々の事業を支える「インフラ」であることを使命とし、売上実績 No.1^{※4} かつクラウド会計ソフト利用シェア No.1^{※5} の「弥生シリーズ」、多彩なサービスを揃えた「サポート・サービス」を通じて、お客さまの事業の発展を支援しています。弥生の詳細については www.yayoi-kk.co.jp をご覧ください。

※4 全国の主要家電量販店・パソコン専門店・ネットショップ 2,608 店におけるソフト実売統計で、弥生は 2017 年の年間最多販売ベンダーとして最優秀賞を獲得。(業務ソフト部門：19 年連続受賞、申告ソフト部門：14 年連続受賞) -株式会社 BCN 調べ

※5 55.4%：「クラウド会計ソフトの利用状況調査」-MM 総研調べ 2018 年 3 月